

# あ ら や 衆 報

NO. 139 令和4年8月1日

- ② 会長挨拶
- ③ ④ ⑤ 秋田市新屋振興会総会
- ⑥ ⑦ 赴任あいさつ
- ⑧ 振興会報告
- ⑨ 新屋の伝統行事
- ⑩ ⑪ トピックス
- ⑫ 新屋のアスリートたち(14)

発行・秋田市新屋振興会(発行責任者 赤沼 侃)

編集・秋田市新屋振興会広報部

印刷・(株)全農ビジネスサポート秋田支店

秋田市新屋振興会ホームページアドレス

<http://araya-shinkoukai.com/>



～松枯れ被害木整備活動～



～第70回記念全県中学校野球新屋大会～



～新屋海浜公園清掃活動～



～帯状公園下流樋門の開閉～



# 《会長挨拶》

## 新しい振興会の構築にご協力ください



秋田市新屋振興会

会長 赤 沼

侃

昭和12年4月、新屋振興会の前身とされている「新屋町自治振興会」が誕生した。昭和10年に秋田市が打ち出した「大秋田市構想」に新屋がどう対応するかで結成されたと聞いている。各町内から選ばれた代表たちが、合併すれば「町長や町議会が無くなり新屋の自主性はどうなるのか」とか「町有地をむざむざ秋田市に渡すのか？」等々、侃侃諤諤の議論を重ねたと思われる。このことは同時期に「新屋町の歌」や「新屋町章」を設定したり「新屋厚生会」を設立したことなどから推察できる。

昭和16年4月、秋田市と合併して役目を終えたことや、戦争のために自治振興会は自然消滅した。

昭和22年9月、小野三郎氏を初代会長に、新たな「新屋振興会」が結成されました。設立目的は戦前とは異なり、「新屋地区の町づくりを推進し、活力のある地域の創造・発展を図る」ことでした。

当初は新屋の有力者たち数名の理事と、秋田市役所新屋支所職員で運営されていたようで、昭和31年から発行された「あらや衆報」は「支所の職員たちが主力でやっていた。昔は暇だったからな」と旧職員から聞かされたことがあります。

昭和60年「これでは新屋振興会とは言えない。自分たちだけでやらなければ」と考えた5代目会長の阿部肇氏が、新屋住民から広く理事を集め、事業ごとに4部制を布いて現在まで続く組織を作りました。スタート時の理事は35名でしたが、平成2年には53名にも膨れ上がりました。

現在、新屋振興会の理事は20名。

これは37年前に現在の組織になって以来最低で、最盛期より33名も減りました。高齢化問題もあります。現在の三役・部長の平均年齢は73・6歳となり、秋田県男性の平均健康寿命72・3歳を上回っております。

当然、若い人たちの勧誘を続けて

いますが、世の中忙しくなったせいか、定年が延びたせいか、いい返事はなかなか聞かれません。

振興会は、他団体と違って運動会や敬老会や観桜会のような分かりやすいイベントを持っておらず、それが住民から理解されにくいのかもしれません。

また、ホームページの作成や管理、教育委員会や警察への対応、学校関係等は、かつて無かった仕事です。理事の減少とは逆に、仕事が多様化し、増えているのです。部の再編成が必要かもしれません。

この現状から、どうやってこれらの新屋を支えて行く若い人たちを増やし、バトンを渡して行くか？

さらに県や市からの相談・要望・依頼の殆どは振興会に來ます。これは県も市も新屋のトップ団体は振興会であると認識しているからに他なりません。これほど重要な新屋振興会がこのままでいいのでしょうか？

今年1月8日の三役部長会で、初めて本音で窮状を訴えたところ、全員「改革は必要だ」と一致し、改革の第一歩を踏み出しました。

アメリカの第16代大統領・リンカーンは、ペンシルベニア州のゲッティスバーグで「人民の、人民による、人民のための政治」という有名な演

説をしましたが、新屋振興会も「新屋住民の新屋住民による新屋住民のための仕事」をしなければならぬ。そのためには、我々の代で改革を進め、次世代の若手を育て、少しでも物心ともに豊かな新屋に近づけることこそ、我々の使命・任務・責任であると考えています。

前置きや説明が長くなりましたが、以上のようことから新屋振興会では今年度から、時代の流れや住民のニーズに応える「組織づくり」を進めて参りたいと存じます。

つきましては、理事だけではなく町内会や地域住民のご協力も仰がなければなりません。そうしないと地域の声を反映した振興会にならないからです。

そのために「改革委員会」を設置し、評議員や住民の方々にご参加いただき、ご意見やご提案を反映して新しい新屋振興会を構築して参ります。このことは、5月21日の総会で評議員からご承認いただきました。

改革委員会から参加要請が届いた方々は趣旨をご賢察くださいまして、お断りせずに参加され、忌憚のないご意見・ご要望をお聞かせくださいますよう、お願い申し上げます。

一緒に新しい新屋を築いて行くことではありませんか。



令和四年度 秋田市新屋振興会

## 定期総会開催

今年度の定期総会を令和 4 年 5 月 21 日、評議員 17 名、顧問・監事・理事 23 名の出席で開催しました。

議案は、次の通りです。

### 第 1 号議案

令和 3 年度会長及び各部の活動報告

### 第 2 号議案

令和 3 年度収支決算及び会計監査報告

### 第 3 号議案

令和 4 年度各部の事業計画(案)

### 第 4 号議案

令和 4 年度収支予算(案)

### 第 5 号議案

運営委員会の設置について

結果、評議員より全議案について承認いただき、無事に新年度のスタートを切ることができました。



## 令和 3 年度「秋田市新屋振興会」各部事業実施報告

| 年 月 日      | 報 告 事 項                                                                        | 年 月 日      | 報 告 事 項                                                                                                         |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (総 務 部)    |                                                                                | (安全対策部)    |                                                                                                                 |
| R 3. 7. 25 | ごみ集積所清掃デー<br>(各町内会長あて文書発出)                                                     | R 3. 7 月中旬 | 新屋地区自主防災協議会並びに研修会の実施を予定していたが、秋田市総務部安全対策課と協議し、50 名前後の会合となることから実施困難ということで中止                                       |
| 4. 1. 8    | 新年会 (コロナ禍により中止)                                                                |            | 例年 11 月下旬に開催している道路除排雪懇談会は、新屋地区担当の業者と町内会長・振興会及び秋田市道路維持課が出席するもので多人数となるため本年度は中止。秋田市が作成する道路除排雪基本計画を、除雪業者及び町内会長宛に発送。 |
| (企画開発部)    |                                                                                | (広 報 部)    |                                                                                                                 |
| R 3. 5. 27 | 秋田市に継続要望してきた、沖田・高美・田尻沢・南団地周辺の幹線排水路の改修について、下水道局の説明会に参加<br>(あらや衆報にレポート掲載)        | R 3. 5. 28 | 「あらや衆報」8 月 1 日発行、第 137 号の編集会議開催。                                                                                |
| 10. 18     | 県及び秋田市長に要望書提出<br>(11 月 19 日回答書受理)                                              | 6. 18      | 原稿・協賛広告依頼等の作業分担会議以降、寄稿及び広告のお願いを随時行う。                                                                            |
| 11. 24     | 第 2 回理事評議員会に要望回答提出                                                             | 7. 23      | 原稿校正会議                                                                                                          |
| 【今後の活動計画】  | 昨年度実施した「防災さんぽ」は今年度中止                                                           | 8. 2       | 原稿最終校正会議                                                                                                        |
|            | 带状公園の樋門を閉じて、一気に解放することを 11 月 9 日急遽行った。<br>来年度は連絡網を検討し、出来るだけたくさんの住民が見学出来るようにしたい。 | 8. 6       | 「あらや衆報」刷り上がり、配布発送作業                                                                                             |
|            |                                                                                | R 4. 1 月   | 「あらや衆報」第 138 号発行                                                                                                |

# 地域共栄

地域の皆さまのお役に立つ銀行として、  
よりよいサービスの提供を目指してまいります。

 **秋田銀行**  
新屋支店 TEL018-828-2233

 とともに未来を拓く



## 日本製紙株式会社

秋田工場長 掛橋 裕 哉

〒010-1601 秋田市向浜二丁目 1 番 1 号  
TEL 018-896-7700 FAX 018-896-7690



## 一 般 会 計

(円)

## 令和4年度秋田市新屋振興会事業計画

|                  |         | 令和3年度決算   |                                             | 令和4年度予算   |                    | 担当部局  | 日 程           | 事業内容                                                                             |
|------------------|---------|-----------|---------------------------------------------|-----------|--------------------|-------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 収<br>入<br>の<br>部 | 前期繰越金   | 758,944   | 令和2年度からの繰越金                                 | 752,371   | 令和3年度からの繰越金        | 総 務 部 | 令和4年6月        | 総務部会開催                                                                           |
|                  | 会 費     | 934,000   | @200×4,670世帯                                | 934,600   | @200×4,673世帯       |       | 11月～12月       | 新年会準備委員会(数回)                                                                     |
|                  | 協 賛 金   | 411,800   |                                             | 400,000   |                    |       | 令和5年1月        | 新年会(1月7日)ウェスター                                                                   |
|                  | 寄 付 金   | 0         |                                             | 0         |                    | 企画開発部 | 2月            | 総務部会                                                                             |
|                  | 雑 収 入   | 8         | 銀行利息                                        | 29        | 預金利息<br>その他        |       | 令和4年4月<br>5月  | 部会開催<br>各町内会ほか要望提出依頼                                                             |
|                  | 計       | 2,104,752 |                                             | 2,087,000 |                    |       | 6月～7月         | 要望町内等との現地調査、<br>新規・継続・一部継続・取り<br>下げ等の調整                                          |
| 支<br>出<br>の<br>部 | 会 議 費   | 7,200     |                                             | 140,000   |                    |       | 7月～8月         | 第1回理事・評議員会に国・<br>県・市への要望書(案)提出                                                   |
|                  | 事 務 費   | 80,251    |                                             | 140,000   |                    | 安全対策部 | 9月～10月<br>11月 | 県・市に要望書提出<br>第2回理事・評議員会に要<br>望書回答の提出                                             |
|                  | 事務局費    | 20,000    | 事務局長、会計担<br>当手当各10,000円                     | 20,000    |                    |       | ○その他の日程       | 1. 新屋ホテルの会<br>2. 防災さんぽ<br>3. R3年度から市が5カ年<br>計画で実施している、带状<br>公園上流の水害対策工事の<br>進捗確認 |
|                  | 部会活動費   | 19,553    |                                             | 50,000    |                    |       | 令和4年7月        | 新屋地区自主防災協議会総<br>会並びに研修会実施                                                        |
|                  | 広 報 費   | 877,363   |                                             | 900,000   |                    |       | 11月～12月       | 新屋地区の道路除排雪に関<br>する協議会開催                                                          |
|                  | 委員会等運営費 | 0         |                                             | 200,000   |                    | 広 報 部 | 令和4年5月<br>6月  | 「あらや衆報」編集会議開催<br>原稿・協賛広告依頼等の作<br>業分担会議<br>以降、寄稿及び広告のお願い<br>を随時行う。                |
|                  | 負 担 金   | 20,000    | あきびネット会費10,000円、<br>全県中学校野球大会協賛金<br>10,000円 | 100,000   |                    |       | 7月<br>8月      | 原稿校正会議<br>原稿最終校正会議<br>「あらや衆報」刷り上がり、配<br>付発送作業                                    |
|                  | 諸 支 出 金 | 228,014   | 各種行事等への<br>参加費や祝儀等                          | 200,000   | 各種行事等への<br>参加費や祝儀等 |       | 令和5年1月        | 新年号発行<br>(日程は8月1日号を参照)                                                           |
|                  | 特別会計繰出金 | 100,000   | 日新小学校創立150<br>周年記念支援金                       | 100,000   | 特別資金会計へ            |       |               |                                                                                  |
|                  | 予 備 費   | 0         |                                             | 237,000   |                    |       |               |                                                                                  |
|                  | 計       | 1,352,381 |                                             | 2,087,000 |                    |       |               |                                                                                  |

おかげさまで、地域密着65年。



ガスは「オノプロ」

株式会社オノプロックス  
〒010-1637 秋田市新屋馬町7-41  
TEL 018-828-2108 FAX 828-2177  
MAIL onoprox@coral.broba.cc



電気は「あき電」

地産地消100%を目指す  
秋田の電気ブランド  
TEL 0120-77-2108  
MAIL onoprox@akiden.jp



三菱マテリアル株式会社  
秋田製錬所

所 長 善 英喜

秋田市茨島三丁目1番18号



株式会社 全農ビジネスサポート 秋田支店

〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1番41号  
TEL : 018-888-8000 FAX : 018-888-8243  
URL : <http://www.z-bs.co.jp>



令和4年度 秋田市新屋振興会役員名簿

| 役 職       | 氏 名     |         | 役 職         | 氏 名     |        |
|-----------|---------|---------|-------------|---------|--------|
| 顧問        | 赤 坂 光 一 | 秋田市議会議員 | 理事(企画開発部部长) | 中 野 銅 一 | 事務局長兼務 |
| 顧問        | 藤 枝 隆 博 | 秋田市議会議員 | 理事(副 部 長)   | 石 塚 正 孝 |        |
| 相談役       | 池 田 正   | 元振興会会長  | 理 事         | 田 中 和 弘 |        |
| 相談役       | 高 橋 昌 一 | 元振興会会長  | 理 事         | 佐 藤 達   |        |
| 相談役       | 藤 澤 浩   | 元振興会会長  | 理 事         | 五十嵐 美知子 |        |
| 会 長       | 赤 沼 侃   |         | 理事(安全対策部部长) | 渡 邊 憲 一 |        |
| 副 会 長     | 狩 野 紀 男 |         | 理事(副 部 長)   | 佐 藤 与志夫 |        |
| 副 会 長     | 富 田 漣   |         | 理 事         | 佐々木 宏 治 |        |
| 事 務 局 長   | 中 野 銅 一 |         | 理 事         | 安 田 由美子 |        |
| 会 計 / 書 記 | 桑 村 吉 明 |         | 理 事         | 大 門 康 子 |        |
| 監 事       | 小 松 勉   |         | 理事(広報部部长)   | 伊 藤 昭 一 |        |
| 監 事       | 赤 川 靖 宏 |         | 理事(副 部 長)   | 原 田 司   |        |
| 理事(総務部部长) | 大 塚 正 一 |         | 理 事         | 吉 田 幸 雄 |        |
| 理 事       | 高 橋 峰 子 |         | 理 事         | 後 藤 恵 子 |        |

令和4年度新屋振興会評議員

| No | 町 内 名   | 町内会長評議員 | 評 議 員   | No | 町 内 名   | 町内会長評議員 | 評 議 員 |
|----|---------|---------|---------|----|---------|---------|-------|
| 1  | 緑 町     | 大 塚 正 一 | 広 瀬 保 之 | 13 | 比 内 町   | 鈴 木 忠 明 |       |
| 2  | 笹 町     | 森 川 博 貴 |         | 14 | 大 川 町   | 高 橋 眞 人 |       |
| 3  | 北 新 町   | 川 田 直 政 |         | 15 | 十 條 団 地 | 菊 池 清 隆 |       |
| 4  | 南 新 町   | 君 川 誠 一 |         | 16 | 新屋駅前町   | 石 黒 博 美 |       |
| 5  | 下 表 町   | 赤 沼 侃   | 今 野 正 人 | 17 | 沖 田 町   | 岡 田 徳 美 | 小 野 均 |
| 6  | 中 表 町   | 伊 藤 武 司 |         | 18 | 南 団 地   | 佐 藤 清 隆 |       |
| 7  | 上 表 町   | 高 橋 伸   | 大 門 哲   | 19 | 田 尻 沢 町 | 舩 谷 博 英 |       |
| 8  | 県 営 住 宅 | 三 上 明   |         | 20 | 高 美 町   | 木 内 聡 一 |       |
| 9  | 関 町 後   | 富 野 嘉 彦 |         | 21 | はまなす町   | 小 野 広   |       |
| 10 | 関 町     | 高 橋 大 和 |         | 22 | 日 の 出 町 | 辻 直 文   |       |
| 11 | 愛 宕 町   | 横 山 誠 治 |         | 23 | 改 良 住 宅 | 佐々木 政 子 |       |
| 12 | 市 営 住 宅 | 進 藤 洋 一 |         |    |         |         |       |



## 赴任あいさつ

## 引き継がれる地域資源と地域愛



西部市民サービスセンター

センター長 千田 佳 正

この4月に着任しました千田佳正と申します。どうぞよろしくお願い致します。

着任早々、うれしいニュースが耳に入ってきました。「秋田南バイパス4車線拡幅事業着手」です。これまで要望していた地域の皆様の願いがまた二形になるものと大変喜んだ事が思い出されます。

この南バイパスにつながる中心市街地では、文化芸術の発信拠点であるミルハスが6月に開館しました。また、駅前地区に立地したクロッセ秋田が呼び水になり5棟のマシソン計画も進んでいます。順調に進めば1000人以上の居住人口が増加することになります。ミルハスに訪れる人々や駅前商店街で買い物をする人々、そして散策する人々で、中心市街地には昔のような賑わいが戻ってくる事が多いに期待されています。

さて、皆様もご存じのように、2年前に始まった新型コロナウイルス感染症の猛威で、全ての行事が中止となり、人々は沈黙した生活が続いてまいりました。

その中にあっても、地域の方々は、歩みを止めず必ず来るであろう春に向けて、着実に前に進んでまいりました。

例えば、日吉神社の鹿島祭りや、山王祭も神輿渡御や統前行事は中止を余儀なくされましたが、例祭、宵宮祭においては、途切れる事無く神域内において肅行されております。

そして8月には、3年ぶりとなる雄物川花火大会が開催されることとなり、その運営に携われた事は、私の人生においても大変甲斐のあるものとなりました。

4月当初、新型コロナウイルスの感染状況の見定めが難しく、幾たびも役員会議で話し合い、三度目の

会議でどうにか開催の議案が決定されましたが、その決定においては、花火大会を待ち望む市民の声と自由観望に伴う感染防止対策の難しさとの間で、役員の方々が苦慮されていた事が思い出されます。無事開催され、地域の方々や市民の皆様に、勇気と希望を与える大会になつてくれるよう願っております。

西部市民サービスセンターでも中止していた各種行事が再開され、赴任した4月当初こそ、静かだった2階のフロアーに、6月には子育て交流広場や音楽教室から子どもたちの声や音楽が響き、まだまだ制約はあるもののようやく日常を取り戻し始めました。

新屋の魅力は、海山川が揃い、長い歴史に培われた独自の祭りや文化、清冽な湧水の恵み、帯状公園の桜並木など素晴らしい地域資源にあります。近年ではこれに加え、大森山動物園、秋田公立美術大学、新屋ガラス工房と言った新たな地域資源が加わり、新しい魅力が生まれている地域でもあります。

そして、これらの資源を地域の人々が受け継ぎ、次の世代に引き継いでいく地域の組織があります。それを代表するのが新屋振興会であり、住みよ、町にしよう、誇れる町にしようという日々活動しております。

地域が、生き生きと活力ある街であるためには、そこに必ず地域を愛する人々の存在があります。私が言うまでもなく、新屋振興会はその役割を担い、次世代に引き継ぐべく存在しています。

西部市民サービスセンターも、西部地域の住民の皆様にとつて必要とされる地域の拠点となるよう日々努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

結びに新屋地区のより一層の発展と地域の皆様の益々の健康を記念し着任の挨拶といたします。

## 地域に貢献できる人材の育成



秋田県立新屋高等学校

校長 久 慈 隆 正

この4月に新屋高校に赴任しました久慈隆正と申します。これまで、新屋高校へは部活動の練習試合と高校教育課勤務の際の学校訪問で計5回ほどお邪魔したことがありました。その際の印象は、元気があり活発な生徒が多く、外から来た私にもしっかりとあいさつができる礼儀正しい素直な生徒を育てている高校というものでした。数年ぶりに新屋高校に来て、実際に勤務してみても印象は、当時よりは少し大人しくなったような印象もありましたが、基本は変わらず、礼儀正しい素直な生徒が多いというものでした。また、この3月の卒業生の進路については、民間就職の約88%、専修学校の約75%が県内への就職、進学となつております。これも、地元住民の願いにより開校したという経緯にあるように、今も地域の方々からいろいろなご支援・ご協力を頂きながら、学校・家庭・地域が一体となり生徒を見守っているからだと感じております。

さて、最近の新屋高校について紹介したいと思います。

昨年度は、秋田県の「第1期秋田県SDGsパートナー」に登録されましたし、秋田県教育委員会からは「拠点校・協力校英語授業改善事業」に2年間の指定も受けております。また、今年度から制服を新しくし、ジェンダーレス制服として男女とも上着が共通のデザインとなりました。特別活動においては、13の運動部活動、8の文化部活動、1つの同好会活動、さらには生徒会活動などにも積極的に参加したりするなど意欲的に高校生活を送っております。今年度、弓道部は女子団体、女子個人でインターハイ出場、女子団体で東北優勝をしました。また、バドミントン部、サッカー部、陸上競技部、女子バスケットボール部が東北大会に出場しました。生徒会主催のものもさだ海岸清掃活動にも131名の生徒がボランティアとして参加しました。

総合的な探究の時間では、1年生は「地域を知る」、2年生は「地域で活動」、3年生は「地域に貢献」という計画をSDGsの視点を持ちながら進めております。新型コロナウイルスの影響により、地域での活動に制限がありましたが、今年度ではできるだけ以前と同等の機会を得られるよう、感染予防対策をしっかりと施しながら進めて参りたいと考えております。

今後とも地域に根ざした学校として、地域に貢献できるよう、励んでいきます。地域住民の方々におかれましては、今後とも本校の教育活動へのご理解とご支援を、よろしくお願い申し上げます。



## コロナ禍の中で、笑顔で楽しく学校で過ごすための合言葉「3つのあ」



秋田市立日新小学校

校長 星 野 和 貴

今年度4月、御所野小学校校長から日新小学校長として着任しました。創立148年目を迎えた歴史と伝統ある本校への赴任は大変光栄なことであるとともに、その責任の重さを痛感しています。また、平成8年より3年間、秋田西中学校に勤務していたこと、父も以前秋田西中学校に、妻も昨年度まで本校に勤務していたこと、さらに愚息が今年度から秋田消防署新屋分署に勤務していることから、この地域に不思議な縁を感じています。着任して早々、「お久しぶりです。」「先生、覚えていますか。」など、西中時代の教え子に声を掛けてもらいました。中には「母校の後輩をよろしく。」と目新愛に溢れる言葉もあり、温かい気持ちになるとともに、どこかほっとする瞬間でもありました。

さて、コロナ禍となり3年目を迎えている中、休校などの経験から、子どもたちにとって学校生活がいかに大切であるか再認識しています。そして「コロナだからできない。」「ではなく」「どうしたらできるか。」「という視点に立ち、子どもたちのために何ができるか、何が必要かと、前向きな姿勢で検討し、教育活動を展開していく必要性を感じています。

そこで、今年度本校では、何よりも子どもたちに笑顔で楽しく学校で過ごしてほしいという願いから「3つのあ」という合言葉を掲げました。この「3つのあ」は、自分の命や健康は自分で守る、命や健康を大切にすること、元氣なあいさつを交わし、温かい言葉でつながり合う「あいさつ」、そして思いやりの心をもち助け合い協力し合う、感謝の心を大切にする「ありがとう」の3つのキーワードの頭文字からなる合言葉です。この3つのキーワードは、子どもたちが日々生活する中で、生きて働く知識や技能であり、たくましく生きるために必要な力とも言えると思っています。6年生を中心とした計画委員会の子どもたちが「心を二つに 協力し合い 日々に新たに 3つのあ」というスローガンを

くり、全校みんなで学校生活を元気づけたい笑顔いっぱい頑張っています。一昨年度末から、コロナ禍で、何かと制限され、窮屈な生活が続いています。こうした中、今の子どもたちが、これから誕生する子どもたちが、成人して社会で活躍する頃には、日本は厳しい挑戦の時代を迎えると予想されます。そして、様々な社会の変化により予測が困難な時代となると言われています。子どもたちにはこれからの時代をたくましく生き抜いていくために、合言葉「3つのあ」でよりよい自分をつくり、未知の状況にも対応できる日新つ子に育ってほしいと願っています。

## 地域の絆で安全・安心を



秋田消防署新屋分署

分署長 高 橋 公 成

4月の人事異動で新屋分署に赴任いたしました高橋と申します。新屋分署は私が秋田市消防職員として採用後2年目に勤務した部署であり、新人時代の3年間を過ごして育て頂いた思い出深い消防署です。実に35年振りの帰還になりましたが、地域の皆様にご恩返しする機会に恵まれたことを大変嬉しく思っております。分署長の職責を肝に銘じ、日々勤めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、ここで新屋分署の歩みについてご紹介させて頂きます。消防本部の記録によれば昭和27年7月に新屋大川反（現在の大川町）に秋田常備消防部第三分遣所の名称で開所。28年に出張所に名称変更後、昭和59年現在の比内町に移転。平成6年の機構改革で新屋分署に名称を改め現在に至っています。開所以来今年で75年目を迎えますが、地域へ定着できましたのも、皆様のご理解ご協力の賜と深く感謝しております。

現在、署員は総勢28名。火災や自然災害、救急要請に備え24時間体制で待機しています。また予防業務にも重点を置き、住宅用火災警報器の普及を目的に一般家庭を訪問。事業所や店舗、学校等多数の人が集まる建物に対し毎月立入検査を実施し、人命に関わる設備違反には是正を求めています。このほか消防訓練で初期消火や避難方法を指導するなど、新屋地区皆様の暮らしを守るため署員一丸となって任務を遂行しております。

新屋地区は歴史的佇まいを残す街並みや、寺社仏閣など温故知新の精神と落ち着いた感じさせる町です。確かに高齢人口が多い現実もあります。しかし振興会や高齢者見守り等心強い支援団体が存在し、伝統行事には多くの住民が参加するなど、「人の絆」の強さが特化した地域でもあります。この強みを糧に災害に強い、負けない町作りを目指し、新屋分署も総力を挙げて尽力する所存です。地域の皆様、お力添えよろしくお願い致します。



## 振興会報告

### 樋門の開閉

秋田市新屋振興会 事務局長 中 野 鋼 一

5月27日(金)の朝、天気は雨。上下水道局から電話がありました。

帯状公園下流の「樋門」(水門)を閉鎖し雨水を貯め、危険水位になる前に一気に解放して水路の流れを確認する作業を行いたいとのこと。電話で連絡出来る関係者に連絡し、10名程度に立ち会っていただきました。

これは以前から、振興会からの要望事項として、関係町内からの希望



や意見をとりまとめて継続要望してきた悪臭対策と、上流の浸水対策に対する秋田市の対応の一環です。

上流の沖田・南団地・田尻沢・高美周辺の浸水対策は、令和3年度から4カ年計画で、幅2・1m、深さ2・1mのボックス型暗渠を700m敷設する工事が始まっています。

8時30分頃の電話で、9時30分頃から水門を閉じて、2時間弱で解放しました。

5月末ですから、でも一気に解放すると多少の臭いを感じました。

夏になって水量が減り、泡立つような状況になったとき、もう一度やってほしいと思いました。

当日は、午前5時から午後1時までの降雨で、降水量27mm。長靴と傘が必須でした。

感想ですが樋門を閉じると、あの程度の雨でも、2時間で危険水位にまで達します。

何十年、何百年に一度なのかもしれませんが、雄物川の増水で樋門を閉鎖せざるを得ない状況になったときは、大きな水害が発生することは

避けられません。

今後の秋田市への要望には、ポンプ車の配備を始め、災害時に水中ポンプを動かすための電源の確保などを追加していかなければと感じました。

PS

本年度から「振興会改革」に取りかかります。町内会や地域団体、地域の皆さんからもご意見をいただきます。「改革委員会」を組織し進めて参ります。

### 第35回秋田市夏まつり 雄物川花火大会開催

日時：令和4年8月11日(木・祝)  
午後7時30分～午後8時15分

場所：雄物川河川敷(秋田大橋～羽越本線鉄橋間)

【コロナ対策を充分にして】

秋田市の感染者数が急増している状況です。お盆に近く帰省の方々も見えることを想定し、マスク、手指消毒、ソーシャルディスタンスをとって、楽しくお過ごし下さい。

花火打上時間も、露店も縮小して開催します。

【打上内容】

- 1部：オープニング 2部：秋田西中・勝平中生の企画
- 3部：夢と希望を未来へ 4部：JOYFUL 5部：花火生花
- 6部：平和を祈る 7部：私のまち 8部：私たちの願い
- 9部：私たちの誇り 10部：フィナーレ

令和4年度上期

### 表彰者一覧

◎令和3年度

厚生労働大臣表彰

◎民生・児童委員功労賞

鈴木 ケイ子(田尻沢町)

鈴木 千代吉(高美町)

◎秋田市民生児童委員

協議会会長表彰

高橋 伸(上表町)

高橋 康子(鳥木町)

高橋 金好(南団地)

◎令和3年度

秋田市スポーツ賞

◎普及活動賞

渋谷 里美(南新町)

◎第27回保健文化賞

社会福祉法人グリーンローズ(上表町)

### 第55回新屋町民運動会

中止のご案内

過去2年間コロナウイルス感染症拡大のため取りやめていた「新屋町民大運動会」今年こそはと6月から開催に向けて準備を進めてきましたが、7月に入りコロナウイルス感染症が急速に拡大しております。

このような状況下では関係者から今年も無理な開催はやめるべきとの意見が出され、誠に残念ではありますが今年も中止とさせていただきます。とに決定いたしました。

(新屋地区スポーツ協会)



## 新屋の伝統行事

## 今年の山王祭と「地元自慢標語コンクール」

日吉神社 宮司 石澤千秋

初夏の涼風に吹かれながら、田植えの季節を感じて、ふるさとに年に一度だけ出現する出店を楽しみ、町内を巡ってくるお神輿を拝んで一年のお守りを願う。そんな本来のお祭りを今年こそ味わいたい。と願っていた統前町予定の沖田町の方々、神社関係者、及び若手の皆さんでしたが、コロナというものは、次々に新

手の攻撃を繰り返してくるよう、春の時点で頭行事と神輿の繰り出しは断念しました。

結局はこの2年間と同様に、神社の前庭で神楽の舞を舞って神様をお慰めするしかありませんでした。

祭りには笛や太鼓の賑やかなお囃子、若者達の威勢のいい掛け声などがつきものですが、人間の呼吸する「息」が危ない。となると気合というのものを入れることができません。

## ○「地元自慢標語コンクール」と

## 「町内対抗あらやばやし」

「地元自慢標語コンクール」と「町内対抗あらやばやしコンクール」の、子供たちが主役となるこの二つの催しは、今から20年前、当時日新小学校の校長を務めて居られた芳賀龍平

先生のアドバイスをいただいて始めたものです。

「祭りと言えば、学校は休みななんだ」と、昔ながらの思いを子や孫に味わせた、町の大人たちの強い要望によって学校を休みにしたら行事に参加する子供は僅かで、朝から露店に子供たちが群がっているありさまに、何とかもう少し地域の行事に子供が関わることができないかと知恵を絞って始めたものでした。

「あらやばやし」は、鹿島祭りのお囃子と、新屋の町に古くから伝えられてきた七夕の行事「よちやこの灯笼」の歌（歌を教えてくれたのは中表町の佐々木かねよさん）を三味線の佐々木功さんにアレンジして貰って作ったものです。

残念ながら「あらやばやし」の方は笛と太鼓を使って演奏するためコロナが広がった年からとりやめていますが、「標語」の方はこの間も休まずに続いています。当初から日新小学校と秋田西中学校の皆さんに参加して貰っていましたが、最近はお新屋でも勝平中学校の生徒さんにも参加してもらっています。

「標語コンクール」は、普段見慣れている自分の育つ故郷の中に、誇るべきものを見つけて、五七調の標語に作るというものです。

20回目にあたる今年も、小学校四年生から中学校三年生まで590名に標語を作って貰いました。今年の各学年の金賞作品をご紹介します。ですので味わってみてください。

## 《令和4年 金賞作品》

## 日新小学校

花びらが ふりそぞまう

おびじよう公園  
4年2組 高橋 良さん

## アカシアの

香りただよう ももさだの  
ゆたかな自然 古き町なみ  
5年2組 菅原 桜空さん

## 新屋町 花のかおりと友の声

桜まん開 帯じよう公園  
6年4組 川井 徳士さん

## 中学校の部

桜さく 春の香りの遊歩道

みんなが集う 帯状公園  
西中1年5組 伊藤 花菜さん

湧き水や 大森山の優しい香

自然豊かな 新屋の自慢  
西中2年2組 佐藤 愛海さん

ももさだの 新屋に広がる潮の香

松風そよぎ 希望輝く  
西中3年3組 伊藤 楓雅さんより確かな、  
安全のパートナー

株式会社 電洋社

代表取締役 成田 正良

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番75-2  
TEL 018-888-9200  
FAX 018-828-9212  
URL <https://www.dys.co.jp>思いやりと  
心ゆたかな子どもたち社会福祉法人新屋厚生会  
日新保育園

高尾ハイヤー(株)

配車専用 839-2231  
ジャンボタクシー  
U D タクシーもどうぞ

おきた町診療所

消化器科・内科・肛門科・外科

秋田市新屋沖田町5-2

TEL 828-5522



〈トピックス〉

## 三年ぶり 新屋大会開催！

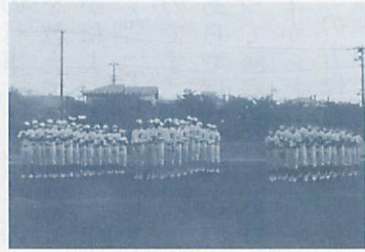
秋田西中学校 校長 細谷 直

2年間延期になっていた「第70回記念全県中学校野球新屋大会」が、5月28日・29日に秋田西中学校野球場において3年ぶりに開催された。

この大会は、昭和26年に第1回が開催されて以来、県内で最も歴史のある大会として、全県各地から強豪校が集い、熱戦を繰り広げてまいりました。70回を記念して盛大に執り行おうとしていた平成2年、全世界的な新型コロナウイルスの大流行により延期を余儀なくされ、野球後援会の方々を始めとする新屋の野球を心から愛する皆様方にとっては、本当に残念な思いで一杯であったことと思います。コロナ禍も三年目となり、様々な情報が出回ったという状況に連れ、終息を待つのではなく工夫して取り組む時期に入ってきたという考えが徐々に浸透してきて、この新屋大会も、感染予防対策を講じながらではありましたが、無事二日間開催することができました。



当日は、最初の開会式で雨に降られたものの徐々に天気も回復し、二日目には絶好の野球日和の中、試合が行われました。今年度から春季大会の全県大会がなくなり、各地区の優勝校が集まったこともあり、レベルの高い戦いが繰り広げられました。



今年の3年生は、入学と同時に休校を経験し、部活動にも思ったように取り組むことができなかった学年です。それでも、野球ができる喜びを大きな掛け声で表現し、ひたむきにグラウンドでプレーするその姿に、本当に胸が熱くなりました。実際に見せていただいて、この大会の持つ意味と伝統の重さを強く感じた二日間でした。

この原稿を書いている今、高校野球秋田大会が行われています。その後は、中総体の全県野球大会が行われ、新屋大会に参加したチームのうち5校が出場します。この新屋大会が、夏の前哨戦として、全県の野球少年たちの憧れの場として、これからも末永く続いていくってほしいと思っています。

## 「あや・風の会」が始動

しての役割の一助になることを願いながら会を運営しております。

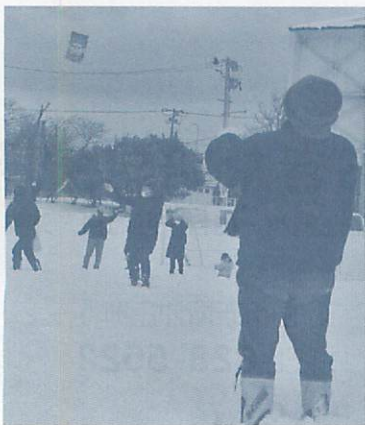
昨年11月に発足した「あや・風の会」の活動が動き始めました。12月に西部市民S・C生涯学習担当とタイアップして、子ども体験活動「和風づくり」を企画、8組の親子さん達が参加し、会員が指導して風作りを行いました。

年明けの1月には、12月に参加した親子さん達が作った風を揚げる会を開催しました。初めての体験で子ども達が楽しそうに風揚げに興じていた姿が印象的でした。

会の発足時は「あや・風の復活」を念頭に事業を行うつもりでしたが、あや・風の本当の姿が不明のため、湯沢風を参考に佐々木会長が作った風を使っていました。

今年度からは、全く新しい「あや・風」を制作してはどうかとの意見がまとまり、7月から「新あや・風」の検討に入っております。風の形状や絵をどうするかを決め、年内には披露することができると考えています。

ネット社会の中で、子どもたちの遊びの中心がスマホゲームなどになり、外に出る機会が極端に少なくなっている昨今、少しでも外に出て遊ぶ機会を増やすこと。また、お年寄りや親子が共通の趣味をもってふれあえるコミュニケーションの場と



(事務局・小野良治記)

1月に行なわれた風揚げ会風景



## 新屋浜清掃

4月23日(土)、新屋地区の住民と、バスケットボール女子Wリーグのアランマーレの選手、新屋高校女子バスケットボール部員など総勢約100名が参加して新屋海浜公園(百三段海岸)の浜辺を清掃しました。

ご存じかと思いますが、新屋海浜公園は、「昔のにぎわいにカエル、ごみを持ちカエル、訪れた人たちが事故やけががなく無事カエル」を願うカエルの銅像「ももさだカエル」をシンボルに置いてある雄物川河口の公園です。

個人や小グループに分かれてペットボトルや缶類、漁網の類やプラスチックの器や欠片、ビニル製の袋や切れ端、用途のわからない大きなものなど散乱しているものを片っ端から拾ってはごみ袋に詰め込んでいきます。午前中だけの作業でしたが、ごみ袋をまとめて詰め込むと、50袋ぐらいになりました。

当日清掃作業に従事された(株)プレステージ・インターナショナル・アランマーレ秋田 女子バスケットボールチームの河瀬 ひとみ選手からメッセージを頂きましたのでご紹介いたします。

「アランマーレの17人目のメンバーという意味を込めたオレンジのTシャツを着用してもらい、沢山の方と協力して新屋海浜公園の浜辺を綺麗にしました。当日始まる前までは

雨模様でしたが、活動する頃にはすっかり天気も落ち着きました。段々と綺麗になっていく浜辺を見ることができ、私自身もとても晴れやかな気分になりました。また活動を通じて皆さんと交流を深められたのでも充実した時間でした。今後、皆さんと交流をはかりながら協力して住んでいる街を綺麗にしていけたらと思います。そしてチームとしても新屋の皆さんをはじめ沢山の方々へ元気や活力を与えられるように頑張りますので、ぜひ応援よろしくお願いします。+



(秋田市新屋振興会理事

吉田 幸雄 記)

## 松林あらや【活動報告】

昨年の整備活動(被害木伐倒・くん蒸)以降の状況調査を同年の11月21日に実施(被害木20数本を確認)。



被害が拡大

昨年に続いて、

## 今年度も活動を実施

昨年と同じ時期(松くい虫の羽化前)の6月26日に、新屋地区の町内会や団体、会員等に参加協力いただき、

コロナウイルス感染の対策をしながら実施いたしました(参加人数は約60名位)。事前に専門の業者が伐倒・集積した被害木のまわりを掘り、くん蒸液を散布してシートで覆うという作業を、数グループに分かれて行いました。



令和4年度松枯れ被害木整備活動  
開催日時: 令和4年6月26日(日) 午前7時



た。暑い中、参加いただいた皆さまはじめ、駐車場をお貸しいただいた新成園様には心から感謝申し上げます。

松枯れで荒廃した海岸林の再生を目指し、平成19年頃から新屋地区の皆さんと一緒に育ててきた松の木にも、松くい虫被害がはじめてきています。この原因の一つが国道7号線と羽越本線沿い(道川・勝平)の、放置されている松くい虫被害木とも考えられます。新屋地区の皆さまや

当会の整備活動では限界があります。今後は国や県などの公的機関が積極的に海岸林の保全に力を注いでもらいたいと切望しております。

(特定非営利活動法人 松林・あらや

富田 漣 記)



## 連載

## 新屋のアスリートたち

(14)

サッカー日本代表選手で、主将も務めた 藤島 信雄 (前)

高校までは全く無名選手だった男が突然サッカー日本代表に選ばれ、「新屋出身」と報道され、新屋中驚いたことを皆様は憶えていますか？

藤島信雄は昭和（以下Sと表記）25年4月8日、島木町の東北パルプ杜宅に住む藤島重太郎・キン夫妻の4人兄妹の3男として誕生。

子供の頃はパルプの大人たちから色々なスポーツを教わり、柔道や野球に興じていた。



のぼこ山で級友たちと

日新小から日新中に進み、2年先輩で12話に登場した平澤周策に誘われるままサッカー部に入った。やっているうちどんどん楽しくなった。顧問の浜野先生がユニークだったのも一因だった。

ところが2年生になって浜野先生が異動し、指導者不在で部は活気を失った。しかし「藤島だけは一人でも熱心に練習していた」と同期生たちは口を揃えて褒めている。

西中を卒業して由利工に入ったのは、機械いじりが好きだったことから、学校が新しく設備も綺麗だったから。本当はレスリングをやりたいかったが由利工には無く、サッカーを選んだ。汽車通学だったので練習後は一汽車遅らせて苦手な左足の練習を続け、

遂に克服した。それに人一倍の練習量で、後に「ダイナモ（発電機）」に例えられた

無尽蔵のスタミナが培われたのだ。高2

になり、いつも大きな壁となっていた秋田商を破ってインターハイに出場。秋田県ベスト11にも選ばれた。

高3になって、学校に來た求人票で日本鋼管の初任給が他より1万円も高く、一番だった。学校で筆記試験を受け、6月には日本鋼管の工場へ見学と面接に向かう。内定をもらい「あとは部活をしつかり頑張ろう」と思ったが、秋商に敗れ公式戦を終えたのが11月。「これでサッカーに打ち込むことはないだろう。就職したらヘルメットを被って工場で頑張っ



布団持参で合宿所へ

しかし「人生は糾える縄の如し」。思わぬ方向に運命が転がり始めていた。話は少し遡るが、先ず学校の近くに「マツダ」の販売所がで、そこに元オリンピック代表選手の小沢通宏が営業で訪れ、序に由利工を指導。藤島のポテンシャルに注目した。さらに選手権に出た選手以外から

も「ユース代表」が選抜されることになり、藤島は小沢の推薦で全国52名のユース代表候補になったのだ。「シンデレラストーリー」の始まりである。

候補者の合宿でゲーム形式のテストがあり「期待されてないだろう」と思ったが、しっかりと対面の相手を抑えて、左足もしっかり蹴れた。体力テストもハードだったが、何とか残ったかったので必死にやった。

ユース代表に選ばれ、新聞に掲載された。進路に日本鋼管と載っている、会社の人々がビックリ。履歴書を引っくり返して「あつ本当にいた」。その後、サッカーができる事務系に移るために、改めて面接が行われた。

S44年4月、バンコクでのアジアユースでは9年ぶりに決勝トーナメントに進出したが優勝候補のビルマに敗れた。国際試合には153試合出場したが、これが始まりであった。

帰国後、日本鋼管では直ぐスタメン出場。それまでの日本鋼管は「出ると負け」状態で、前年は1勝もできなかった。

藤島はそんな中で直向きなプレーを続け、いつしかチームのエース的存在となる。運動量は日本リーグでもトップクラス。168cm・65kgと小柄ながら大きな相手を弾き飛ばす体力と気力もあった。中盤で相手のキーマンを封じ込め、ゲームをしつかり作った。この年、日本鋼管は6位。

初めて入替戦をせずにすんだ。

翌年はB代表になったが、ヨーロッパ遠征のA代表とは違い、東南アジアの大会参加が多く、宿舎も学校の寄宿舎、天井をヤモリが這っていたり、シャワーはお湯が出ない状態、食事は何の肉なのか。「絶対A代表になってやるぞ」と心に誓った。

3年目のS46年にはA代表入りを果たした。以来S54年の夏まで殆ど代表として通算153試合、Aマッチだけで64試合出場し7得点を挙げている。ミュンヘンオリンピック予選にも出場した。まだ21歳「自分は器用ではないので、人より走って、運動の質と量を高めるしかない。そのためには練習しかない」と語っている。

S47年、コペンハーゲン・シティを破った試合でも90分間変わらぬ動きで相手のエースを完全に抑え込んだ。日本が初めてイングランドのプロチームを破った記念すべき試合である。藤島は監督に絶賛され「ヤングスター」として日本代表の世代交代が進んだ一因となった。4年前、サッカーはもう終わったと思った男は、日本代表にはなくてはならない存在となっていた。



相手エースのウィリー・カーを完全に封じる

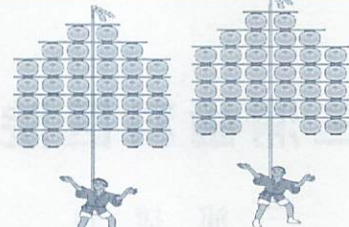
## 《用語解説》

ユース代表…20歳以下のナショナルチーム  
A代表…国際サッカー連盟が定める年齢制限のない代表チーム。年齢制限のあるのがB代表  
Aマッチ…A代表同士で戦う国際試合

次号に続く

(のぼこやま)



|                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>酒・たばこ・各種食料品・雑貨<br/><b>サトウチupp</b><br/>(5・15・25日 2倍セール)<br/><b>タウンマート サトウ</b><br/>新屋元町11-24 ☎ 828-3911 FAX 3107</p>                                                  | <p> <b>有限会社 榎食品</b><br/>きりたんぼ・だまこもち製造元<br/>秋田市新屋元町 9-3<br/>TEL 018-828-3823・FAX 018-828-3824</p>                                                                                                | <p>醤油・味噌・しょつづる<br/> <b>仙葉善治商店</b><br/>秋田市新屋元町14-10 ☎ 828-2102</p>                                                        |
| <p>電気設備工事・設計施工<br/><b>猿田電機工業所</b><br/>代表取締役 小野 一夫<br/>秋田市新屋元町11番11号<br/>TEL 828-4037 FAX 828-1855</p>                                                                  | <p><b>とりき町歯科クリニック</b><br/>秋田市新屋島木町 4-47<br/>TEL 888-8222</p>                                                                                                                                                                                                                     | <p><b>森永牛乳新屋販売店</b><br/>大山 淳<br/>新屋高美町 6-8 ☎ 828-5503</p>                                                                                                                                                   |
| <p>安心サポート<br/><b>新屋不動産</b><br/>〒010-1637 秋田市新屋扇町 7-41<br/>オノプロックス構内<br/>TEL 018-888-8844<br/>FAX 018-888-8845</p>                                                      |                                                                                                                                                                                                 | <p>吉田眼科<br/><b>吉田コンタクトレンズ</b><br/>新屋日吉町7-41 ☎ 828-6080</p>                                                                                                                                                  |
| <p>～あなたのかかりつけ薬局～<br/><b>さわやか薬局新屋店</b><br/>秋田市新屋表町 4-1<br/>☎ (888) 8371・Fax (888) 8372</p>                                                                              | <p><b>森川内科・呼吸器科クリニック</b><br/>秋田市新屋表町 3番18号<br/>電話 018-888-8363</p>                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                             |
| <p>電気設備工事・設計施工<br/>有限会社 <b>打矢電気工業</b><br/>代表取締役 打矢 道雄<br/>秋田市新屋表町 11-23<br/>TEL 828-2923 FAX 828-2920</p>                                                              | <p><b>富野精肉店</b><br/>秋田市新屋表町 6の15<br/>☎ 828-4118</p>                                                                                                                                                                                                                              | <p> <b>新屋 高長寿司</b><br/>秋田市新屋表町5-6<br/>電話(828)2522</p>                                                                  |
| <p>青果と食料品<br/><b>高橋商店</b><br/>新屋表町11の35 ☎ 828-3124</p>                                                                                                                 | <p>ギフトのつごならなんでも<br/> <b>シャディサラダ館 新屋店</b><br/>秋田市新屋表町12-50<br/>電話 018-828-1691<br/>WEBサイト 読取で簡単アクセス→<br/>ホームページ アドレス <a href="http://shaddy.jp/21113-900/">http://shaddy.jp/21113-900/</a></p> | <p>新鮮一番(鮮魚・野菜・果物)<br/><b>大塚商店</b><br/>TEL・FAX (828) 4307</p>                                                                                                                                                |
| <p> <b>有限会社 秋田魁新報新屋専売所</b><br/>秋田市新屋元町13の29 電話(828)4102<br/>フリーダイヤル0120-60-4102</p> |                                                                                                                                                                                                                                                                                  | <p>電気設備工事・設計施工<br/> <b>株式会社 加島電気工事</b><br/>代表取締役社長 加島 和男<br/>秋田市新屋元町 5-4 TEL 018(828)3118(代表)<br/>FAX 018(828)1539</p> |



“0才から学童までの総合施設”  
私たちは、皆さまの子育を応援しています。

秋田市新屋表町8-19  
及び8-5

乳幼児保育 対象児 0才～3才

**グリーンローズ保育園**

☎828-3049

朝7時から夕方7時  
健康に配慮した手厚い保育

子ども発達支援センター

**オリブ園**

☎828-7750 828-0140

0才代からの専門的育児相談  
ことばの発達・きこえの支援

**オリブ園子ども発達クリニック**

☎838-1720

○一般診療 ○発達診療  
○検診・予防接種各種

共に育つ 対象児 3才～5才

**認定こども園ルーテル愛児幼稚園**

☎828-3038

キリストの慈しみと個性を育てる教育  
夕方7時までの長時間保育  
夏休み・冬休みの預り保育

**学童保育るーてる**

子育てやことば・きこえの相談

**「ことば」の教室**

おもちゃの図書館

**おもちゃライブラリー**

☎828-0140

毎月第一・第三水曜日 保育園二階  
無料 気軽においで下さい

明日の空気を変えていく



土木工事一式・環境整備事業  
**豊興産株式会社**

代表取締役 石 黒 慎

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番82-2号  
☎ 828-4611 FAX 828-3373

## 堀部歯科医院

歯科、小児歯科



堀 部 真知子

堀 部 幸 子

秋田市新屋表町11番3号

☎ 828-4323

## 三浦歯科医院

三 浦 捷 也

秋田市新屋元町22の34

☎ 828-2109

歯科・小児歯科

## くまがい日吉歯科医院

院長 熊 谷 淑 子

秋田市新屋町字関町後205-1(県住通り)

TEL 828-5582



いい暮らし、届けたい。

**ナイス新屋店**

TEL.018-828-6911

営業時間 9:30～21:00

お得なナイス  
アプリを  
ぜひご登録  
ください！

●登録は無料です



App Store



Google Play

明かるいまちなみを  
演出する

## 新屋街路灯組合

組合長 関 谷 寿 悦

水と緑に囲まれた  
芸術キャンパスのある街

## 新屋商店会

会長 富野 昭雄

## 梅若芸能企画

〒010-1637 秋田市新屋扇町85-22

TEL (018) 828-4638

FAX (018) 827-7880

## 有限会社 小玉自動車

民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装  
良い設備、すぐれた技術、まごころサービス

秋田市新屋扇町7-8 828-5645(代)



新屋の酒

**秋田晴**

☎ 828-1311

“信用と技術を売る店”一級寝具技能士  
打直し・仕立・寝具一式  
贈答品ギフト各種

**阿部ふとん店**

☎ 828-1204

電話下さればすぐ伺います。  
秋田市新屋元町22-43(新屋郵便局そば)





(株)ウェルフェア

小規模多機能型  
居宅介護事業所 **ひかり苑**

〒010-1632 秋田市新屋大川町11-18 TEL018-828-8005 FAX018-838-9511

小規模多機能型  
居宅介護事業所 **ありがとう**

〒010-1634 秋田市浜田字後谷地9-2 TEL018-828-8288 FAX018-838-8289

有料老人ホーム **さざし**

〒010-1632 秋田市新屋大川町11-6 TEL018-893-5025

有料老人ホーム **あかり**

〒010-1622 秋田市新屋日吉町17-10 TEL018-893-5020

介護のことなら何でもご相談に応じます。随時、見学受付中！  
スタッフが笑顔と安心を提供いたします。

日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。

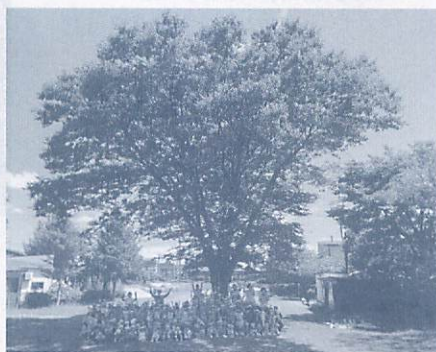
**楽亭 すずらん**

新屋元町桜並木通り ☎828-3233

新鮮なネタが自慢 宴会場あり20名様まで

**小料理 采月**新屋元町19-10  
TEL 828-4658ブライダルメイク  
舞台化粧 着付  
婚礼一般 着付**フキ美容室**新屋元町19-13 TEL 828-3623  
FAX**学校法人 横山学園**

- 認定こども園  
新屋幼稚園・ほいくえん
- 学童保育  
あらやチャレンジクラブ

豊かな環境の中で  
明るくのびのびと018-828-2119(代表)  
秋田市新屋扇町4-27**あらや整骨院**☎828-0177  
秋田市新屋扇町12-22**もとまち歯科医院**

西村 圭史

新屋元町5-38

☎888-8814



医療と介護の安心を

**株式会社フォーエバー**

秋田市新屋大川町18-7 TEL018-828-1850

**miura**

おしゃれサロン

みうら

秋田市新屋栗田町16 ☎(018)828-2156

携帯 090-6455-9955

訪問美容に対応できます。

— 買物は新屋地区の商店街から —

**暮らしの応援団！地元の専門店が一番**《肉の南波・文具は渡金  
写真はカドヤ・クリーニングの栗田》

◎日新小

↑県住

(828)3121  
☆渡金商店(828)3113  
☆カドヤ写真館

◎栗田神社

旧西部公民館跡

☆南波肉店  
(828)4025栗田クリーニング  
(828)3636

内科・外科

**一戸医院**

月曜から金曜 午前9:00～午後6:00

土曜 午前9:00～正午まで

☎828-2221

秋田市新屋大川町9番7号  
美術大学・バス停前**港中央薬局**秋田市新屋大川町15-1  
TEL018-828-9060  
FAX018-828-6251





車のことなら なんでも

有限会社 **石和田自動車**

秋田市新屋大川町19-81

**0120-28-3037**

〒010-1637 秋田市新屋扇町7番44号

(株) 秋田ト一屋

**ドジャース新屋店**

電話 018 (888) 8055

『あなたの持って生まれた  
美しさを守ります。』

**PIXIE**  
Of Hair

【美容室 ピクシー】 Tel:018-828-8807  
秋田市新屋扇町11-22-1

**吉田ビニール(株)**

秋田市新屋島木町1番46号 西部工業団地内

TEL 018-828-2811

FAX 018-828-2817

カーテン・ジュウタン・クロス

**鈴木内装**

日吉町7-17 TEL 828-5144

鈴木 富夫

**新屋郵便局**

〒010-1631 秋田市新屋元町22番38号  
TEL018(828)4324



健康と快適の明日を考える

**ワタキューセイモア株式会社**

病院・施設職員等派遣業務及び販売業務  
秋田市新屋島木町1-63 TEL018-823-4851

お子さまの笑顔と元気を第一に！



**あらやキッズ  
クリニック**

秋田市新屋元町 23-6

☎ 018-838-7270

**新屋駅前郵便局**

〒010-1637

秋田市新屋扇町 13-31

TEL **828-4200**



慶弔花籠・会場装飾・いけ花素材

12-010 Flower Communication

**石井生花店**

〒010-1631 秋田市新屋元町22-44

TEL 018-828-4428

FAX 018-828-4267

石井生花店インターネットショッピング

URL: <http://www.ishiihanaya-akita.jp>

E-mail: [shop@ishiihanaya-akita.jp](mailto:shop@ishiihanaya-akita.jp)

どちらの処方せんも受け付けております。

**あらや調剤薬局**

秋田市新屋元町23-5

TEL 018-827-3047



8月7日は水神のまつり  
新屋には水に感謝するまつりが  
受け継がれています

**日吉神社**

秋田市新屋日吉町10番67号

TEL 018-828-3033

御料理・折詰・仕出し

**工藤旅館**

新屋扇町3-22 ☎ 828-4706



**ローソン**

1号店 秋田新屋 比内町店

TEL828-0807

2号店 秋田新屋 日吉町店

TEL828-8933

24時間営業

土木測量・設計 CAD 業務サポート

**アシスト**

代表 古谷 剛

秋田市新屋日吉町13番1号 ☎ 838-0026

暑中お見舞い  
申し上げます

秋田市新屋振興会 役員一同